



## 「元気に、仲よく、楽しく」

子ども達の笑顔がまぶしい、平成28年度1学期が始まりました。始業式の朝は、入学式の1年生と同じように、どの学年の子ども達もそれぞれ新しい1年間のことを思い、夢や希望で胸をふくらませ、登校時刻もいかにも待ちかねたようにちょっと早めです。

昨年度よりも一回りたくましくなった笑顔から、元気に「おはようございます」の挨拶がはじけ、子ども達の弾む気持ち伝わってきます。

桃五小の子ども達の来るのを待っていたように、校庭の桜もきれいに満開となり、3学期には茶色かったのがうそのように校庭の芝生も鮮やかな緑色です。

そんな、緑鮮やかな校庭の始業式、1年の始まりに、次のような話をしました。

---

新しい学年、新しいクラス、1年の最初の挨拶です。元気にあいさつしましょう。お早ようございます。(おはようございます。)

つい何日か前までとは違い、1年生は2年生に、2年生は3年生に、3年生は4年生に、4年生は5年生に。そして、5年生は最上級生の6年生になりました。ついこの間の3月の終業式で皆さんとお別れしたときとは、立っている場所も、学年も違います。

今朝も、皆さんを迎えていると、たくさんのお友達が、「今年も一年間よろしくお願ひします。」「もう〇年生になったよ。一年間がんばるから、今年もよろしくお願ひします。」みんなみんな笑顔です。

今朝も、2年生の子がうれしそうにかけ寄ってくると「黄色いランドセルカバーが取れたんだよ。黄色い帽子もないよ。今日から2年生なんだ。」と、胸をはり目をキラキラさせて話してくれました。

そう、1年生だけでなく、どの学年の人みんなみんなピカピカの〇年生。今日から新しい学年。夢や希望、やってみたいこと、楽しみなことで、胸をいっぱいふくらませて来ているのです。

どの学年の人みんなみんな、進級おめでとうございます。今ここにいる2年生から6年生に、今日これから入学する1年生を足して、全部で608人での、桃五小のスタートです。

ところで、今日こんなふうにみんなが進級し、新しい1年生が入学して、全員がそろって新しい1年を始めることができるのは、新6年生のおかげなのです。

1年生から5年生までの皆さんが、まだ春休みで休んでいた昨日の午前中、ついこの間まで5年生だった

新6年生が学校に来て、始業式や入学式など、桃五小が新しい1年を始められるように、いろいろなお仕事のお手伝いをしてくれたのです。つかれるからやだ。とか、何で私たちがやるの。とかいう人は一人もいません。一人一人が一生懸命働いてくれま

した。桃五のみんなのために、自分たちより年下の皆さんのために。

そのおかげで、今日皆さんは新しい学年に進級できているのです。6年生の皆さんありがとう。

今日、皆さんがそれぞれ1年進級し、「大きくなった」ということは、できるようになったことが増えてきたということ。そして、いろいろなことができるようになったということは、やってはいけないことややらなければいけないことが増えてきたということ。そして何よりも自分より年下の子が増えるということ。

ですから、自分の力で我慢したり努力したりして、やっていいこと悪いこと、やらなければいけないことをきちんと見分けて、我慢してがんばれることができるようにしたいですね。それが、大きくなった子が年下の子を大切にすることです。

学校は自分だけではなくみんなが、「元気に、なかよく、楽しく」過ごせるところでなければいけません。

「元気に」、怪我や病気にならずいつも健康で明るくすごせるように皆がお互いに気をつけ合う。

「なかよく」、自分も人もみんながいやな思いをせず過ごせるために、それぞれに少しずつの我慢を出し合って人の気持ちを大切にしよう。

「楽しく」、だれもができないことをできるように頑張り、得意なこと面白いことを見つけることができるようにお互いを大切にして過ごす。

みんながそんな気持ちで過ごすには、自分のことも、友達のこと、桃五にいるみんなのことも大切にしようとする気持ちがとっても大切だと思うのです。

学校は、できないことをできるようにするところ。小さな約束を積み重ねて、みんなが当り前の約束を当り前に守れる桃五小にしましょう。

桃五の子みんなが元気に、なかよく、楽しく1年間過ごせるように、友達に、教室に、緑の校庭に、先生に、挨拶しましょう。「1年間、よろしくお願いします。」

(よろしく願いしまあす。)

---

子ども達を「安全に、すこやかに、かしこく」育むために、「元気に、仲よく、楽しく」すごせることをめあてに、本年度も職員一同心をひとつに努力してまいりたいと存じます。よろしく願い申し上げます。